



## 新しく生まれ変わった MAYFIELD® を紹介します

メイフィールド頭部固定システムは半世紀あまりにわたり、脳神経外科・脊椎外科手術をサポートしてきました。

その経験、信頼から培った最良のパフォーマンスを引き出す、革新的なデザインに生まれ変わった MAYFIELD2。その性能をぜひご覧ください。

# MAYFIELD® 2

INTEGRA®  
LIMIT UNCERTAINTY



欧和通商株式会社

# MAYFIELD® 変革の歴史

Dr. Frank H. Mayfield が最初の MAYFIELD を発表してから、まもなく半世紀。  
脳神経外科医手術の歴史に革命を起こそうと彼の仲間と共に取り組み、  
メイフィールド頭部固定装置が作り上げられました。  
それは脳神経外科手術における、大きな前進でした。



進化を遂げた MAYFIELD®

## MAYFIELD® 2

革新的な強さ、ハンドリングの軽量さ、オペレーターの正確な頭蓋コントロールを手助けする機能。

PEEK という新素材の採用により、メイフィールドは大きく進化しました。

# 「PEEK」という材質が メイフィールドを進化させる。

新しいメイフィールド2 スカルクランプは、グラスファイバーで強化された「PEEK」（ポリエーテルエーテルケトン）という材質が主成分でできています。

そのため、従来よりも軽量でありながら強度や耐性を有した、まさに新世代のスカルクランプを創り出すのにふさわしい材質です。

## STRONG / 強い

メイフィールド2 スカルクランプは、グラスファイバーを注入したPEEKが主成分です。強度や耐疲労性が高まった上、従来のメイフィールドの使いやすさが損なわれることなくより軽量になり、操作性が高まりました。

## TOUGH / 頑丈

PEEKはその耐久性が証明されています。現在、航空宇宙産業・自動車産業・化学処理産業・生物医学産業で使用されており、器械洗浄や滅菌に対応可能です。

## SAFE / 安全

メイフィールド2 スカルクランプはオートクレーブ処理やアルカリ洗浄をしても外観は変わらず、機能的にも影響しません。

WHO（世界保健機関）が発行する除染ガイドラインに沿った洗浄が可能です。

## LIGHT / 軽量

メイフィールド2 スカルクランプは従来のメイフィールドスカルクランプよりも8%軽量です。より軽く、より操作性・強度・剛性を高めた製品を実現しました。また固定にかける術者の力も、従来より軽減させることに成功しました。



A3059  
MF2・スカルクランプ



A3008  
MF2・トライスターアダプター



A3100  
MF2・マッケベース コンパクト

A3101  
MF2・マッケベース

A3102  
MF2・ミスホベース



A3018  
MF2・回転アダプター

MAYFIELD® 2

## ディスポーザブル スカルピン



A1072  
ディスポーザブル スカルピン (大人用)

ピン先端部：ステンレス 滅菌済・単回使用  
ピン本体部：ポリアセタール樹脂 1袋3本入り (1回分)



A1120  
ディスポーザブル チタンスカルピン (大人用)

ピン先端部：チタニウム 滅菌済・単回使用  
ピン本体部：ポリアセタール樹脂 1袋3本入り (1回分)



A1119  
ディスポーザブル チタンスカルピン (小児用)

ピン先端部：チタニウム 滅菌済・単回使用  
ピン本体部：ポリアセタール樹脂 1袋3本入り (1回分)

## 安全にご使用いただくために

### ズレ・スリップの防止

- ・スカルピンが頭蓋へ直角に刺入する必要があります。
- ・適正な締め込み圧が必要です (Max 80lb.)。
- ・常にピン先端の「鋭さ」を維持・確認してください。  
(ディスポーザブルスカルピンが有用です。)

### 適正な刺入例



頭皮

頭蓋骨



新素材、より軽量な構造



片手で使える  
デュアルリリースボタン



より正確なポジショニングの  
ためのラチェット歯数の増加



滑らかに閉じる I-beam デザイン



密封構造のロッキングノブ



ベースユニットの改良

詳細につきましては、弊社営業員にお尋ねください。

**OHWA** 欧和通商株式会社

〒113-0034  
東京都文京区湯島 2-31-22  
湯島アーバンビル 3 階  
電話 03(5803)7172 FAX 03(5803)7185  
<http://www.ohwa-tsusho.com>

東京営業所	電話 03(3813)8201	FAX 03(3813)8204
大阪営業所	電話 06(6304)9305	FAX 06(6304)9576
福岡営業所	電話 092(526)3618	FAX 092(526)3148
札幌営業所	電話 011(708)7725	FAX 011(708)7868

CA16091512